
1014. 入港前統一申請B呼出し

業務コード	内 容
VPT11	入港前統一申請B呼出し

1. 業務概要

「船舶基本情報登録（VBX）」業務または「入港前統一申請B（VPT）」業務によりシステムに登録した情報を呼び出す。

呼び出された情報はVPT業務において、申請の訂正及び取消しを可能とする。

また、呼び出された情報はVPT業務の新規申請に利用可能とする。

2. 入力者

船会社、船舶代理店

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②船会社の場合は、船舶DBに登録されている船舶運航者と同一会社であること。

③船舶代理店で、かつ船舶コードが入力された場合は、本邦のいずれかの港で船舶DBに登録されている船舶運航者と受委託関係がシステムに登録されていること。

④船舶代理店で、かつ入港前統一申請番号が入力された場合は、当該港で船舶DBに登録されている船舶運航者と受委託関係がシステムに登録されていること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

(3) 船舶DBチェック

船舶コードが入力された場合は、以下のチェックを行う。

① 入力された船舶コードに対してVBX業務が行われていること。

② 資格内変されていないこと。

③ 「船舶基本情報訂正（VBY）」業務により削除されていないこと。

(4) 入港前統一申請DBチェック

入港前統一申請番号が入力された場合は、入力された入港前統一申請番号に対する入港前統一申請DBが存在すること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合に処理結果コード「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合エラーとし、「00000-0000-0000」以外の処理結果コードを設定の上、処理結果通知出力処理を行う。

（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照）

(2) 入港前統一申請B情報呼出情報編集処理

①船舶コードが入力された場合は、船舶DBより編集処理を行う。

②入港前統一申請番号が入力された場合は、入港前統一申請DBより編集処理を行う。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
入港前統一申請B情報 呼出情報	なし	入力者